

## 「マルチステークホルダー方針」

当社は、「キノコのチカラ、ミライのセカイ」というパーパスのもと、「自然の恵みと未知なる力が詰まったキノコ。その無限の可能性を全員で引き出して、人も地球も健康な未来をつくる」ことを目指しています。企業経営において、株主にとどまらず、従業員、取引先、顧客、債権者、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

### 記

#### 1. 従業員への還元

当社は、経営資源の成長分野への重点的な投入、従業員の能力開発やスキル向上等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。その上で、生み出した収益・成果に基づいて、「賃金決定の大原則」にのっとり、当社の状況を踏まえた適切な方法による賃金の引上げを行うとともに、それ以外の総合的な処遇改善としても、従業員のエンゲージメント向上や更なる生産性の向上に資するよう、教育訓練等を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

##### (個別項目)

具体的には、賃金の引上げについて、労働組合と意見交換を実施し、FA化や省人化による原資を基に適切な賃金の引き上げを行い、利益を会社と従業員の双方に分配し持続可能な賃上げに取り組めます。

また、教育訓練等については、当社のコーポレートアイデンティティである「雪国で磨いた技術や探求心をベースにきのこの新たな可能性を結集し、世界の健康を創造する企業」であり続けるためには、安全・安心なモノづくりへの誠実な姿勢と、より高い品質や新たな価値を共創するための挑戦意欲を持った多様で多才な人材が必要です。当社は従業員の「自律」や「挑戦」を尊重し、スキル向上の機会を提供するとともに、中期経営計画を推進することのできる専門性の高い人材の育成・登用を積極的に行ってまいります。また、異なる価値観を尊重し、新たな価値の創造を促すために、女性活躍の推進や次世代人材の育成などを推進し、事業の持続可能性向上に取り組んでまいります。

#### 2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

なお、パートナーシップ構築宣言のポータルサイトへの掲載が取りやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

パートナーシップ構築宣言のURL

[【https://www.biz-partnership.jp/declaration/123354-01-00-niigata.pdf】](https://www.biz-partnership.jp/declaration/123354-01-00-niigata.pdf)

また、消費税の免税事業者との取引関係についても、政府が公表する免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関する考え方等を参照し、適切な関係の構築に取り組んでまいります。

### 3. その他のステークホルダーに関する取組

当社は、公正・透明・健全な事業活動を通じ、社会的責任を果たしていくため、さまざまなステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを図っています。

・ステークホルダー・エンゲージメント

[【https://www.yukiguni-factory.co.jp/sustainability/engagements/】](https://www.yukiguni-factory.co.jp/sustainability/engagements/)

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

2026年1月30日

ユキグニファクトリー株式会社  
代表取締役社長 湯澤 尚史